司法はこれでいいのか

ー裁判官任官拒否・修習生罷免から５０年ー

出 版 記 念 集 会

本書は試練を超えて歩んだ法律家群像からのメッセージを伝える。
集会では識者の知見により司法の現状を把握しつつ、
希望をひらく次世代の経験とこれからの道筋を語り合いたい。

日時：2021 年 4 月 24 日(土)
13 時 30 分～17 時(受付・開場 13 時)

会場：アルカディア市ヶ谷(私学会館) 6 階 霧島
千代田区九段北 4-2-25／JR・地下鉄「市ヶ谷駅」徒歩 2 分

参加費：無料

定員(リアル会場参加)：80 名(申込順)

オンライン参加も可能
Zoom にて同時開催!!

※当日、会場販売も行います

23 期・弁護士ネットワーク 編
2021 年4月上旬発売
出版社：現代書館

～プログラム～

報告　本書を通じて伝えたいこと。50 年前何があったのか。

第1部　パネルディスカッション　「司法の現状把握と希望への道筋」

〈パネリスト（講師）〉

岡田正則 氏
早稲田大学法学学術院教授
（行政法）

行政事件で裁判所が果たすべき役割を研究。
著書に『国の不法行為責任と公権力の概念史』（弘文堂）。昨年 10 月、学術会議会員への任命を拒否された。

西川伸一 氏
明治大学政治経済学部教授
（政治学）

本書に「司法官僚ー石田和外裁判官の戦後」を特別寄稿。著書に『裁判官幹部人事の研究 「経歴的資源」を手がかりとして』（五月書房新社）。

伊藤真 氏
弁護士

本書の帯に推薦文寄稿。安保法制違憲訴訟弁護団。資格試験指導校伊藤塾から人権問題で活躍する若手法律家を輩出。

第2部　若手中心の弁護士などの発言

厳しい環境のもとでも勝利をもぎとった経験を交流し合います。また、裁判所を舞台とする運動の存在意義についても意見交流いたします。

お申込み

事前にお申込みください。ＱＲコードか下記ＵＲＬでアクセス
https://bit.ly/30nB5fr
オンライン参加者には集会前日までにリンクを送付します。

お問合せ

司法はこれでいいのか
２３期弁護士ネットワーク
Mail：23-0424@news-pj.net

主催：司法はこれでいいのか 23 期弁護士ネットワーク　共催：青年法律家協会弁護士学者合同部会　協賛：日本民主法律家協会